

中学部です！

感謝をこめて、おもてなし

2月2日（火）には、1，2年生の、そして4日（木）には3年生の参観日がありました。3学年とも1学期に作った備前焼の器を使って保護者の方におもてなしをするという企画で、それぞれの学年が作った器を生かすよう趣向を凝らしました。

【1年生】うどんの白さが映える備前焼のどんぶり

A組の教室を「バックヤード」、B組の教室を「客席」にしました。A組で活動する生徒たちは、テレビに映し出された客席の保護者の方の様子を見ることができ、保護者の方たちもテレビで作業をする我が子を見ることができる、そんな仕掛けを工夫しました。

茹で麺を湯煎で温めて出汁を注ぐというシンプルな作り方でしたが、皆さんおいしそうに食べてくださいました。これまで一生懸命練習をしたので、注文を聞くことも運んでいくこともとても丁寧にできました。

「我が子にこんな風にもてなしてもらえるなんて感激です」という感想をたくさんいただきました。



【2年生】クッキーをのせたお皿には、メッセージカードを添えて…

毎年2年生はこの時期に立志式を行います。今年度は高等部の紙工班の先輩方に教えてもらって紙をすき、それにこれからの目標を漢字一文字にこめて書きました。

式では、その漢字を選んだ理由を発表し、「大人になる」ということを考える立志式にふさわしい、堂々として立派な発表でした。

会場をランチルームに移して行われたおもてなしには、高等部のフードデザイン班から購入したクッキーと紅茶やコーヒーがサーブされました。自作のお皿にはメッセージカードとクッキー。それを保護者の方に「どうぞ」とすすめ、「ありがとう」の気持ちを言葉で伝える…。生徒たちの成長を感じ、心温まるすてきな時間でした。



【3年生】親子で作った抹茶茶碗で抹茶ラテを！

「ありがとうプロジェクト ティーパーティーへようこそ」と銘打った3年生の参観日。

ランチルームで一人一人が抹茶茶碗に抹茶ラテを作り、お盆にのせて保護者の方のもとに運びました。

テーブルには、藍の生葉染めをあしらった手製のランチョンマットが敷かれ、手作り感がいっぱいでした。

3年間の歩みを紹介するスライドショー、家族への感謝の気持ちの発表、染色の作品を入れた写真立てのプレゼント…卒業を前に、中学部でのさまざまな出来事を思い起こし、3年間の成長の様子を保護者の方々は実感されたのではないのでしょうか。

「我が子だけでなく、皆さんの様子をじっくり見ることができて、うれしいティーパーティーでした」と言ってくださる方がおられて、3年団一同、たいへんありがたく思いました。



保護者の方には、急きょ「各家庭お一人まで」という人数制限をお願いしました。また、常時換気ということで「隙間風」に寒い思いをされた方もおられたと思いますが、マスク着用、手指の消毒等にご協力をいただきました。

感染症対策にご協力いただき心よりお礼申し上げます。

**たくさんの保護者の方に
お出でいただきました。
本当にありがとうございました。**

